

宮古島に本格テレワーク・ワーケーション利用が可能なサテライトオフィスが誕生。沖縄本島に多拠点展開するシェアオフィスhowliveが琉球銀行と連携し、初の離島店舗をオープン。



沖縄県で coworking space howlive を運営する株式会社マッシングラ沖縄タイムス(沖縄県那覇市、代表取締役:金子智一)が、株式会社 琉球銀行(沖縄県那覇市、取締役頭取:川上康)と連携し howlive 初となる沖縄離島店舗への出店が決定しました。

howlive では「働くことは、生きること」をコンセプトに、沖縄県那覇市と北中城村で交流型 coworking オフィス/シェアオフィスを運営、2020年11月には3店舗目となるワーケーション型オフィス「howlive 読谷村残波岬店」を読谷村の憩いの広場内にオープンしました。

howlive 各店舗では、本格的にリモートワークに取り組むための家具や内装にこだわるほか、新しい働き方にチャレンジする方が安全・快適に利用できる通信設備・施設を充実。現在、観光や航空などの大手企業の入居や、県外企業のエンジニア担当者が、howlive を拠点にリモートワークを実施。他業界他職種のビジネスマン・クリエイター達が繋がりお互いのビジネスについて語り合える場となっています。

howlive 宮古島店では、琉球銀行と連携し、コロナ禍で期待される多様な働き方の推進、島外・県外企業のサテライトオフィス誘致、さらに宮古島地域の起業・創業拠点としてのサポートなど、地元経済の活性化を目指します。

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社マッシングラ沖縄タイムス(沖縄県那覇市久茂地2-2-2)
TEL:098-894-8124 MAIL:staff@howlive.jp 担当:守能(080-6480-8526)